



**盛岡中央高校**

# PTA会報

**MORIOKA CHUO HIGH SCHOOL**  
The Transaction of PTA

**Vol.58**

令和5年7月13日  
盛岡中央高等学校  
PTA会長 原田 理穂子  
在校生数943名  
〒020-0122  
盛岡市みたけ四丁目26番1号  
電話019-641-0458  
URL <http://www.chuo-hs.jp>

### 高校・附属中学校合同入学式

令和五年度の入学式は、盛岡市民文化ホールを会場に、高校と附属中学校合同で実施しました。感染対策を必要十分に行い、従来通りの形で開催することができました。

新入生の保護者の方々には、入場の人数制限もなく、人生の大きな節目を見届けていただくことができました。来賓の方々にもご参列いただき、校歌も録音音源の再生ではなく、吹奏楽部・合唱部・有志による生演奏を行いました。

コロナ禍の生活様式から、従来の形に戻した入学式は、久しぶりに華々しい式典になりました。あたりまえの生活があたりまえに送ることができることに感謝しながら、日々の生活を送ってほしいと思います。

### — 新入生宣誓 —

普通科 第六十一回 入学生代表  
廣瀬 クリスティアノ (1522)

本日、私たちは盛岡中央高等学校に入学を許可されました。大学進学や部活動など、大いに活躍している本校に入学できたことは、私たちにとってこの上ない喜びです。

これからさらなるグローバル化が必要となる中、さまざまな課題解決に向けた取り組みや、本校の国際交流などを通して、国際的視野を広げ、チャレンジ精神や探求心を持ち、未来の社会を担う一員としての自覚を持って、学んでいきたいと思えます。

現在、新型コロナウイルスの影響による制限が緩和され、多くが以前のようになりつつあります。一つでも多くのチャンスにチャレンジして、先輩たちのように世界で活躍できるよう、本学の建学の精神である「独立進取」「研鑽努力」のもと、将来を見据え、文武両道に励み、新たな仲間との良い関係を築きながら、充実した学校生活を送ることをここに誓います。

### 「ご挨拶」



校長 千葉 研二

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、ご理解、ご協力、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。さて、令和五年度は三百十六名の新入生を迎え全校生九百十名でスタートいたしました。本年も多くの方々に中央高校を選んでいただいたこと、大変うれしい限りです。四月七日の入学式は、無事にマリオスで附属中学校と合同で挙行することができました。コロナ対応も五月八日からインフルエンザ並みの扱いとなり3年前の日常を少しずつ取り戻し、

つつあるかと思えます。青春時代の大切な思い出となるはずの高校生活、改めて学校行事の持つ意義を痛感いたしました。行事は可能な限り以前のように実施したいとの想いから体育大会、昇龍祭とも二日間、実施したところです。国際教育フォーラムは創立六十周年記念式典と併せ、九月一日に対面とオンラインのハイブリット開催としました。海外からの参加生徒のホームステイも是非お願い申し上げます。貴重な国際交流の機会になるものと確信しております。三年生は、早くも卒業後の進路を決定しなければならぬ時期になりましたが、思い描いてきた夢の実現に向けて鍛えた精神力や継続する力で中央魂を発揮して、頑張ってくださいと願っております。

最後になりますが、教職員一同、全力を持って、躍進する中央高校の未来を創るべく取組んでまいります。重ねて保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援をよろしく願いたします。

### 会長挨拶



PTA会長 原田 理穂子

日頃より、PTA活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。今年度、PTA会長を仰せつかりました原田理穂子と申します。

昨年度、特に印象に残ったことは、コロナ禍でも夢を持ち、それを実現していく三年生の姿でした。高校時代は柔軟な感受性で物事を見たり、自身や他者と深く向き合ったり、今後の人生に直結する決断を迫られたりする時期だと思っています。しかし、この何年かは外の世界に触れる機会も制限され、ごく当たり前だった生活もすっかりと様式を変えてしまいました。ともすると孤独さを感じかねない状況下で自身の進む道を決断することは、大変勇気のいることだったと思います。子どもたちが秘める可能性や芯の強さを感じた一年間でした。

PTA活動としては、コロナ禍でありながらも先生方のご尽力のお陰で行事を積み重ねてこれたことに大変感謝しております。

制限の緩和に向かう今年度は、盛岡中央高校の魅力をお余すところなく享受できる年となるでしょう。私たちPTAも横のつながりを大切にしたいと思っています。私自身至らぬ点多々あると思いますが、皆様方からのお力添えをいただきながら一年間努めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。



写真は令和元年8月31日に盛岡市民文化ホール、マリオスで開催された第21回CHUO国際教育フォーラムの様子

## 国際フォーラム開催

コロナ禍において、中止やオンライン開催など、本来の形での開催が出来ずにいますが、今年はどうも海外姉妹校の生徒や教職員を、盛岡に招待して開催いたします。ホームステイにご協力いただき保護者の皆様には大変感謝しております。フォーラムウィーク中は各クラスにおいて姉妹校生徒との交流がもたれるほか、フォーラムに関わる生徒達は様々な機会でご国際交流が盛んに行われます。

9月1日には盛岡市民文化ホールマリオスにおいてオンライン参加も含めたハイブリット型でのフォーラム本番となります。この中で、本校生徒と姉妹校生徒の共同の探究成果発表が予定されています。

盛岡中央高等学校60周年の節目に再スタートする「CHUO国際教育フォーラム」にご期待ください。

## グローバル教育

### シンガポールグローバルリーダー育成研修 (5/16 ~ 5/21)

#### 東医Vコース《2年》



#### 参加生徒の感想

- 実際に自分の目で見て体験してみないとわからないことは多く、今回の研修では良い思い出作りができたと同時にたくさんの学びがありました。このような機会を与えてくれた両親に心から感謝しています。
- 私が最もいい経験になったと思ったのが、相手との英語を使ったコミュニケーションだ。日本の授業では英語をどれだけ正しく使えるか、ということに重きをおいて学習していましたが、海外へ行ってみて、どれだけ伝えることができるかという表現力こそ価値があるのだと思った。
- 日本に帰ってきて、大きなカルチャーショックを受けた。もう少し、海外の雰囲気慣れ、経済面からもよく観察してみたくなった。大学に入って、留学して自分の目で確かめてみたい。

東医Vコース2学年23名でシンガポールでのグローバルリーダー育成研修に行き参りました。本校の国際姉妹校St. Joseph's Institutionを訪れ、国際バカロレアの授業を体験し、また、バディとの交流を通して国際理解を深めてきました。

#### 国際Rコース《R4 1~3年》

### 台湾研修 (3/12 ~ 3/16)



国際Rコースの英語スキルアップグループの海外研修は、コロナ禍の影響で実施できずになりました。そこで、スキルアップグループ希望者による研修を台湾で実施しました。

康寧大学、強恕高等学校という本校の姉妹校の協力のもと、6日間という短い期間ではありますが海外の街並みや文化、人々に触れる中で様々な気づきがあった様子で、非常に有意義な研修となりました。この経験をキャリア形成に生かしてほしいです。



参加生徒の感想

●早稲田大学の見学では、どんな学部があるのかや、そこで何をしているのかを詳しく知り、実際に建物を見ながら説明を聞くことで、大学生生活のイメージをしながら学ぶことができた。

盛岡中央高校1学年SZコースでは、5月12日から13日にかけて大学見学会に行っていました。1日目は早稲田大学のキャンパスツアー、2日目は東京大学の五月祭に参加しました。大学生から様々な刺激を受け、今後の糧となるとても良い機会となりました。

### 大学見学会 (早稲田大学・東京大学)



笹原彬叶(3A1)

修学旅行の京都では、清水寺の高さに圧倒され驚きました。大阪ではUSJに行き、ジェットコースターなどのアトラクションを満喫しました。日本の文化や歴史に触れたり、友人と交友を深めることができ、思い出に残る修学旅行になりました。

### 修学旅行

1月31日から2月4日、令和4年度進学総合Aコース2年生は、京都・奈良・大阪へ修学旅行に行っていました。当初は、海外への旅行を計画していましたが、新型コロナウイルス流行の影響で国内への旅行となりました。

### 特進Zコース《R4 1年》

## オーストラリアグローバルリーダー育成研修 (3/10 ~ 3/19)

#### 菅原 奏(2Z2)

アデレードで過ごした2週間は、高校生活だけでなく自分の人生の中でも大きな経験になったと感じています。コロナウイルスの影響でアデレードに行くことすら危うかったにもかかわらず、綿密な計画を立ててくださった先生方、そして厳しいチェックを受け、受け入れてくださったホストファミリーの方々には感謝してもきれないほどです。

そんなアデレードの生活の中でも特に感じたのは、難しい英語の文法や単語を知らなくても自分の伝えようとする意思や理解しようとする気持ちと態度があればコミュニケーションはとれるということです。ホストファミリーと話すときだけでなく、店員さんやアデレード高校の先生と話す時にも頑張って伝えようとしたら伝わったことが沢山ありました。だからといって、学習をおろそかにしても良い訳ではありません。自分が生活していた中でも、わからない単語で困ったこともありました。そんな時には自分がかもって知っていればなあと思うことも少なくありませんでした。なのでこれからは、もっと簡単にわかりやすく伝えるために英語を学習しつつ、自分の苦手分野だからと言って避けることなく積極的に話していきたいと思いました。

そのほかにも、文化的な面で感じたのは、日本よりも人がフランクだったりそれぞれの民族の文化を尊重しているということです。レジの時に互いに挨拶をすることや出会い頭に学校の廊下でハイタッチなんてことは日本の生活では経験できないものでした。そして、それぞ

れの文化について説明できるほどの人が沢山いらっしゃるイメージでした。この二つ以外にも沢山ありましたが、特に感じた日本との違いはとも印象的でした。

この経験を通して、海外の文化や言葉に対して興味が増えました。今までは、海外旅行も興味があるとは言いがたかったのですが、今では、大人になったら行ってみたい国や習ってみたい言葉など沢山出てくるほどです。また、日本国内という一見広いようで本当は狭い視野を今回の研修によって海外という広い視野にできたことは自分自身とても嬉しかったです。

高校生活の思い出となったこの研修を通して、これからの学習の取り組み方に活かしていけるよう努力していきたいです。



### 特進選抜SZコース《2年》

## オーストラリアグローバルリーダー育成研修 (5/12 ~ 5/21)

#### 津志田 瞬(2SZ2)

グローバルリーダー研修では、とても素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。受け入れて下さったホストマザーはとても素敵な人でした。ホストマザーは私たちを受け入れるためにたくさん準備してくれました。事前にメールでやり取りしているときにいいベッドがあると聞いていたのですが、なんとそれは私たち用に新たに購入したものでした。また、彼女は人それぞれのプライバシーを尊重しているようで、部屋の内装を変えてまで私たちがゆっくりできる空間を確保してくれました。本当に素晴らしい人だと思いました。

ホームステイの初日は飛行機が遅れてしまった為、ホームステイ先への到着が夜になってしまいました。家に着くとおいしい夕食を用意してくれました。また、とてもフレンドリーに接してくれて、すぐに打ち解けることが出来、会話がとても楽しくなりました。もちろんすべてを聞き取って理解できるわけでもないのですがその時は翻訳機を活用

したり、わかりやすい単語を並べて意思疎通を図っていました。この時結構ジェスチャーって大事だなんて思いました。ホストマザーは私たちが話すときに「大丈夫、焦らなくていいよ」と言ってくれて、自分からでも安心して声をかけることが出来ました。

日々の生活で日本と違うなと思うことは多々ありました。その中でも最も違うなと思ったのは、知らない人でも当たり前のように会話をすることです。すれ違った人やお店の店員さんとも親しげに会話をしていました。これは日本ではあまり考えられないことだったのでとても驚きました。

実はホストマザーはミュージシャンでした。音楽一家で育ったため幼少期から楽器に触れていたそうです。彼女は今、音楽の先生としても活動していて8人も生徒がいるそうです。実際に生徒さんがホストマザーの家に訪れた日があって一緒にご飯を食べましたし、一緒に歌も歌いました。その生徒さんは習い始めて1年ほどだったのですが、とても演奏と歌が素晴らしかったです。

今回の研修を通して、授業とかで聞くリスニングってネイティブと結構違うなって思いました。本場の人の会話はもっと速いし、声質も人それぞれだから聞き取りやすい声もあればそうでない場合もあって、それを聞き取れるようになるためにもっと勉強が必要だと思った。さらに頑張らなければならぬのが発音だということもわかりました。とても楽しい研修でした。



# 第75回 高総体結果

**【サッカー部】** 第3位  
 1回戦 盛岡中央8-0宮古  
 2回戦 盛岡中央2-0盛岡市立  
 3回戦 盛岡中央2-0盛岡三  
 準々決勝 盛岡中央3-0花巻東  
 準決勝 盛岡中央2-1  
 (PK2-1) 専大北上



## 【ソフトテニス部】

〈団体戦〉男子  
 1回戦 盛岡中央0-3宮古商工  
 〈団体戦〉女子  
 2回戦 盛岡中央0-3盛岡商業

## 【男子バスケケットボール部】

1回戦 盛岡中央83-48大船渡東  
 2回戦 盛岡中央42-64釜石

## 【なぎなた競技】

〈女子個人試合〉  
 第4位 齊藤夏末(1Z1)  
 第3位 石橋栄乃(2S2Z)  
 第2位 齊藤夏末(1Z1)組  
 上位4位までが東北選手権大会出場

## 【男子柔道部】

〈団体戦〉準優勝  
 1回戦 盛岡中央5-0久慈東  
 2回戦 盛岡中央5-0盛岡工業  
 準決勝 盛岡中央2-1盛岡南  
 決勝 盛岡中央2-3盛岡大附  
 (個人戦) 優勝 山田力丸(3A2)  
 準優勝 菊池大太郎(3A1)  
 100kg超級

73100kg級  
 3位 鈴木悠太(3A2)  
 鈴木輝星(3A1)



## 【女子柔道部】

〈団体戦〉ベスト8  
 佐藤 環(1A2)  
 阿部 柚月(2B1)  
 市村 千愛(2B2)  
 吉田 芙珠(2A2)  
 小松 秋音(1A2)  
 (個人戦)  
 52kg級 青山桃花(2B2)  
 63kg級 阿部柚月(2B1)  
 78kg超級 優勝 市村千愛(2B2)  
 東北大会・インターハイ出場



## 【女子バレーボール部】

1回戦 盛岡中央0-2北上翔南 金ヶ崎  
 〈団体戦〉  
 盛岡中央0-3盛岡南

**【ハンドボール部】** 第3位  
 2回戦 盛岡中央40-12水沢  
 3回戦 盛岡中央25-23盛岡四  
 準決勝 盛岡中央28-42不來方  
 優秀選手 小田未来(3A2)



## 【バドミントン部】

〈男子〉  
 2回戦 盛岡中央0-3一関修紅  
 1回戦 盛岡中央0-3盛岡大附

## 【陸上競技部】

男子200m 準決勝敗退  
 中館春翔(3A2)  
 男子400mH 準決勝敗退  
 紺野大翔(3A2)  
 男子4x100mR 準決勝敗退  
 紺野(3A2)、松本(2Z1)  
 三澤(2A1)、上館(3A1)  
 女子4x100mR 準決勝敗退  
 尾形(2Z3)、橋場(2Z3)、  
 稲部(3R)、荒屋(2A1)

## 【卓球部】

〈男子〉学校対抗  
 1回戦 盛岡中央3-0岩谷堂  
 2回戦 盛岡中央1-3水沢商業  
 〈女子〉学校対抗 ベスト16  
 2回戦 盛岡中央3-0北上翔南  
 3回戦 盛岡中央0-3花北青雲  
 (個人戦) シングルズ  
 渡邊康恵(3S2)  
 1回戦 1-3盛岡第二

## 各種大会

**【女子ソフトボール部】**  
 盛岡中央・盛岡北・紫波総合  
 0-19岩谷堂・水沢・金ヶ崎(5C)

**【硬式野球部】**  
**●第70回春季東北地区高等学校野球  
 球岩手県大会**  
 1回戦 盛岡中央8-7久慈東高  
 2回戦 盛岡中央3-10盛岡第三  
 (7C)

**【男子柔道部】**  
**●第73回東北高等学校柔道大会**  
 山形県上市市 三友エンジニアリング文化センター  
 (団体戦) 2回戦敗退  
 (個人戦)  
 73kg級 一回戦敗退 鈴木輝星(3A1)  
 100kg級 第3位 明戸悠太(3A2)  
 100kg超級 優勝 山田力丸(3A2)

**【ハンドボール部】**  
**●第76回東北高校ハンドボール選手権大会**  
 1回戦 盛岡中央24-30聖和学園  
 (宮城)

**【陸上競技部】**  
**●2023岩手県春季陸上競技大会**  
 男子200m 7位 中館春翔(3A2)

**【サッカー部】**  
**●JFA第10回全日本U-18フット  
 サル選手権岩手県大会**  
 盛岡中央ラヌース(盛岡南)  
 準決勝 盛岡中央ラヌース4-2  
 決勝 盛岡中央ラヌース7-5盛岡中央カ  
 ヴィヴァレ(関ケ野)  
 優勝(東北大会出場)

**●JFA第10回全日本U-18フット  
 サル選手権東北大会**  
 (グループステージ)  
 盛岡中央ポカ7-3磐城桜が丘福島  
 盛岡中央ポカ1-4  
 大館国際情報学院高校秋田  
 予選敗退  
 盛岡中央ラヌース3-2山形明正・飯田  
 盛岡中央ラヌース2-1秋田北鷹  
 予選突破  
 盛岡中央ラヌース2-16  
 聖和学園高校サッカー部宮城  
 第3位



## 【ゴルフ部】

**●2023年度岩手県アマチュア  
 ゴルフ選手権**  
 14位 後藤羽翼(3A2)  
 ※東北アマチュアゴルフ選手権出場  
**●2023年度東北女子アマゴル  
 フ選手権**  
 28位タイ 中野舞子(2Z4R)

## 【馬術競技】(外部団体)

**●第75回岩手県民体育大会馬術競技  
 少年S&D競技** 第3位・第4位  
 (東北大会出場決定)  
 船橋友希那(3Z1)

## 【囲碁将棋部】

**●第45回岩手県高等学校将棋大会**  
 男子個人戦(ベスト16以上)  
 A級 村松一朗(3V) 第4位  
 C級 星彰大(1SZ2) 第12位  
 (四番)  
**●文部科学大臣杯 第47回全国高  
 等学校囲碁選手権 岩手県大会**  
 (個人戦) 男子  
 A級 優勝 渡邊和貴(2SZ2)  
**●文部科学大臣杯 第47回全国高等  
 学校囲碁選手権大会(東京日本棋院)**  
 (個人戦) 男子  
**●第47回全国高等学校総合文化祭  
 囲碁部門(鹿児島指碁)**  
 (個人戦) 男子 出場



教職員紹介

1年生

2年生

3年生

管理職

 校長 千葉 研二	 副校長 与座 宏章 地歴公民	 教頭 熊倉 秀紀 外国語	 副教頭 及川 満洋 保健体育	 副教頭 小原 祐一 保健体育 サッカー	 副教頭 吉田 幸彦 地歴公民 卓球	 校長補佐 氷見 浩一 国語 (ソフトテニス)
-----------------	--------------------------	------------------------	--------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------------

〔クラス〕

氏名  
担当教科  
担当クラブ

★は新任の先生  
◎はコース長  
■は学年長

事務

養護教諭

常勤講師

ALT

 伊藤 文彦	 柄澤 朗子	 橋本 直樹	 ★ 齊藤 奈々紀	 ★ 佐藤 樺衣	 ★ プライアン・コルバ	 フォン・ジェイダ	 ファティマ・カーン	 ダニエル・メース
-----------	-----------	-----------	-----------------	----------------	--------------------	--------------	---------------	--------------

 ★ 1V正 村田 伸也 国語 文芸	 ★ 1V副 齊藤 成一 理科 家庭	 1S21正 成田 明伸 国語 バスケットボール	 1S21副 高橋 勝弘 理科 囲碁・将棋	 1S22正 工藤 洸 地歴公民 陸上競技	 1S22副 高松 博明 数学 合唱	 1Z1正 藤原 陽子 家庭科 家庭	 1Z2正 朝日田 光晴 理科 ゴルフ	 1Z1・1Z2副 熊沢 直哉 保健体育 スキー
 ◎ 1A2R正 中村 祐史 理科 少林寺拳法	 ★ 1A2R副 大山 ささき 数学 吹奏楽	 1A1正 中嶋 尚樹 外国語 ティベート	 1A1副 松野 勝彦 情報 硬式野球	 1B1正 久保田 豪 保健体育 柔道	 1B1副 川手 祐輔 地歴公民 ソフトボール	 1B2正 門前 直樹 外国語 ハンドボール	 1B2副 小原 祐一 保健体育 サッカー	

 ◎ 2V正 小笠原 正浩 数学 茶道	 2V副 片岡 順一 理科 科学	 2S21正 玉山 光典 理科 科学	 2S21副 佐々木 恵 国語 さんざん同好会	 2S22正 岩崎 聡史 数学 さんざん同好会	 2S22副 晴山 幸弘 外国語 芸術	 2Z1正 伊東 雄一 地歴公民 スキー	 2Z1副 山賀 敏也 国語 ソフトボール	 2Z2正 杉田 陽子 保健体育 ハンドボール
 2Z2副 吉田 幸彦 地歴公民 卓球	 2Z3正 佐々木 美咲 外国語 卓球	 2Z3副 山崎 元 地歴公民 応援・チアダンス	 2Z4R正 田村 紘大 外国語 ソフトボール	 2Z4R副 山田 智 理科 合唱	 2A1正 中森 淳 数学 吹奏楽・サッカー	 2A1副 本間 崇朗 地歴公民 硬式野球	 2A2正 村田 大 保健体育 サッカー	 ★ 2A2副 山田 宏幸 国語 ソフトボール
 ◎ 2B1正 高橋 亨 地歴公民 ゴルフ	 2B1副 中野 浩 情報 バレーボール	 2B2正 加藤 操 理科 バドミントン	 2B2副 川手 祐輔 地歴公民 ソフトボール					

 ◎ 3V正 佐々木 進一郎 外国語 応援・チア	 3V副 片岡 順一 理科 科学	 3S21正 野寄 裕 数学 バドミントン	 3S21副 糸井 眞一 理科 茶道	 3Z1正 佐藤 律子 国語 芸術	 ◎ 3Z1副 北川 貢 保健体育 陸上競技	 3Z2正 梅木 翔太 数学 ソフトテニス	 3Z2副 氷見 浩一 国語 ソフトテニス	 ◎ 3R正 石川 圭一郎 地歴公民 テニス
 3A1正 佐々木 万実 保健体育 柔道	 3A2正 長澤 英胤 保健体育・芸術 柔道	 3A2副 齊藤 匡郎 国語 ソフトテニス	 3A3正 村上 成也 数学 囲碁・将棋	 3A1・3A3副 米澤 守 地歴公民 硬式野球				

東医Vコース 特進選抜SZコース 特進Zコース  
国際Rコース 進学選抜Aコース 進学総合A・Bコース

